

第73回

かやぶき農家の

癒しのおんがく会

~December~

「ハンドベル落語」の世界へようこそ

第1部 かやぶき寄席~ハンドベル落語~

&

第2部 MAUハンドベルリングーズ

~クリスマスコンサート~

平成30年12月16日(日)

13:30~

広見公園内旧稲垣家住宅

## 「PROGRAM」

### 「第1部」

13:30～14:00

ふられ亭扇痴

落語「蜘蛛駕籠」 ハンドベルとの共演

### ◆◆ 休憩 ◆◆

### 「第2部」

14:15～15:15

MAUハンドベルリンガーズ

1) We wish you a Merry Christmas

2) アヴェマリア (カッチーニ)

3) あわてんぼうのサンタクロース

4) スノーマン

(チェンジリンキング)

5) カノン

6) ジョイフルジョイフル

7) ふるさと (斉唱)

8) 星に願いを

9) Fly me to the moon

10)「オードリー・ヘップバーン」主演映画メドレー

11) ホワイトクリスマス

## 「PROFILE」

### ～ふられ亭扇痴～

富士市在住。保険代理店に勤務しながら、高校・大学の落語研究会での経験を活かし吉原本宿寄席をメインに市内各所のイベント、慰問で落語を披露。頼まれた事は断れない性格から町内会長をはじめ、多数の役員を引き受け、多忙な毎日を送っている。他方MAUハンドベルリンガーズのメンバーとしても活躍。自称「歌って話せるお節介なサラリーマン」。

## ～MAU ハンドベルリングーズ～

2000年11月に開催された富士市立吉原第一中学校の学年同窓会を契機に結成。今年でグループ結成19年目を迎える男性4名、女性7名の11名編成（指揮者を含む）のイングリッシュハンドベルのグループで、全員が午年（未年）生まれの同級生。

関東ハンドベルフェスティバルを皮切りに、富士市総合文化祭ほか、富士市内を中心に数多くのコンサートに出演、加えて母校での演奏会、老人ホーム慰問等、ボランティア活動にも意欲的に取り組んでいる。

練習は週1回金曜日の夜20時30分より深夜に及ぶ。

ポップス、ジャズ等を積極的に取り込み、ジャンルにとらわれないダイナミックな演奏を身上としており、各種楽器とのコラボレーションにも挑戦している。

メンバー…石井明美、石橋直子、遠藤道男、大山英之、加藤恵子、木村洋子、  
本木安紀子、田中晴子、土屋厚子、藤田嗣、八木久

### 《活動実績》

- 2017年
- ①富士市男女共同参画 吉原ブロック会にて演奏
  - ②富士サービスセンターフェスティバルにて演奏
  - ③富士市総合文化祭「ハンドベルフェスタ」参加
  - ④かぐや姫ミュージアムにて、かやぶき農家のおんがく会参加
  - ⑤富士市ロゼシアターにて定期クリスマスコンサート開催
  - ⑥富士山吉原ロータリークラブ例会にて演奏
  - ⑦富士山こどもの国にてクリスマスコンサート

- 2018年
- ①岳南電車本吉原駅の「本吉原劇場」にて演奏
  - ②岳鉄音楽際にて吉原商店街「花町横町」で演奏
  - ③富士宮市内古民家居酒屋にて「お月見コンサート」開催
  - ④富士市総合文化祭「ハンドベルフェスタ」参加
  - ⑤かぐや姫ミュージアムにて、かやぶき農家のおんがく会参加
  - ⑥富士山こどもの国にてクリスマスコンサート(予定)

## 《ハンドベルとはどんな楽器？》

「天使のハーモニー」と称されるハンドベル（正式名称「イングリッシュ・ハンドベル」）は今から400年ほど前にイギリスの教会で生まれました。ハンドベルは、中にあるクラッパー（振り子）が金属部分を叩くことで音を出します。クラッパーは一方向にだけ往復するようになっており、ベルを振るたびに一度だけ鳴るようにスプリングで調節してあります。一つのベルは一つの音程の音しか出すことができないので、曲を演奏するには2オクターブ（25個）から6オクターブ（73個）のベルを用意します。また一人で4～5個を受け持つので、音域によって8～15人でチームを作ります。リンガー（ベルの奏者）は一人一人全部が異なる音を受け持つので、演奏には一人も欠けることができません。練習や演奏することで責任感、集中力、協調性を養うことができることから教育楽器としても注目されます。また年齢や身体の障害を問わず用いることができますので、リハビリテーションにも効果的です。

※1月は都合により中止となりました。

### 《次回のおんがく会》

邦楽コンサート：「鉢返し」をテーマ

（出演者：邦楽演奏者）

Date:2019/2/17sun

Time:13:00～15:00